

平成17年度 岡山県立岡山朝日高等学校入学者選抜学力検査〔数学〕

出題のねらい

ア. 全般的なねらい

数と式，図形，数量関係などに関する基礎的，基本的な概念や原理・法則についての知識や理解の程度をみるとともに，それらを積極的に活用し，数学的な見方や考え方で処理する力，その結果を表現する力をみるために，各領域から幅広く出題した。

イ. 問題の構成

- ① 大問を4問とし，全体を小問19問で構成した。
- ② 検査時間も考慮し，答えのみを書かせる小問と，答えを書かせるだけでなく，答えを求める途中の式や計算を書かせることにより，思考過程を大切に，推論の過程をみることを重視した小問の両方を併用した構成とし，証明問題も採り入れた。

ウ. 各問いごとのねらい

- ① 標準的な計算を中心にして，各領域における基礎的な概念の理解の程度や，それらを適用する力をみる。
- ② 文章や図を正しく読み取り，独自の設定で数式で表現し，解決する力をみる。
- ③ 平面図形における角度や面積などの計量をし，空間図形の計量に発展する総合的な思考力・空間把握力をみる。
- ④ 平行四辺形の辺上を動く2点に対して，論理的に考察することにより，場合分けをして三角形の面積を正しく求める総合的な力をみる。